

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>2015
1 月号

地域づくり応援助成金

公開プレゼンテーション審査会 開催！！

入場無料
出入り自由

NPO や地域づくり団体のユニークな発想や企画力を活かし、地域課題解決や地域活性化に向け実施する活動を応援する「地域づくり応援助成金」の公開審査会を開催します。地域づくり活動や助成事業に興味・関心がある方をはじめ、どなたでも自由にご来場いただけます。ぜひこの機会に、地域で活動する団体のみなさんの生の声をお聞きください！ご来場お待ちしております！

(お申込み不要・無料)



日時 平成27年2月2日(月) 12:00~16:45

場所 松江市市民活動センター(スティックビル)

5F 交流ホール(松江市白湊本町)

申請案件

【公益重視型】

1. 弥栄むらづくり実行委員会(浜田市)「ムラおこし! きっかけプロジェクト」
2. 長久まちづくりクラブ(大田市)「盆踊りで長久『絆』プロジェクト」
3. NPO 法人わきあいあい(浜田市)「浜田定住きっかけプロジェクト」

【経済振興型】

1. 山麓興産(津和野町)「限界集落再生事業(農家レストランと陶芸体験)」
2. NPO法人河南はつらつセンター(出雲市)「若い人が農業で働く場所づくり事業」
3. ひびきあうもの(松江市)「ひびきあうもの手仕事ものづくりシューレ」
4. 蔵庭(江津市)「松平地区・空き家活用事業『蔵庭』」



助成金情報

CO・OP 共済

地域ささえあい助成

期 2/10(火)~3/15(日)

生協と地域のNPOやその他の団体が協同して地域のくらしを向上させる活動を対象とした助成です。

対生活協同組合、特定非営利活動法人、今後設立予定の団体等。

【対象テーマ】

- ① くらしを守り、くらしの困りごとの解決に資する
- ② 命を守り、その人らしい生き方ができるようにする
- ③ 女性と子どもが生き生きする

金 1事業あたり最大基本100万円

問 日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部 地域ささえあい助成事務局

Tel: 047-351-3356

<http://coopkyosai.coop/about/csr/socialwelfare/2015.html>



募集情報

第4回 まちづくり法人

国土交通大臣表彰

期 ~2/27(金)

自治体や他の法人等が推薦する、都市の課題を解決する先進的な取組を行っているまちづくり法人を対象とした表彰です。

対まちづくりの推進を図る活動を行うことを目的とする会社、特定非営利活動法人、一般社団法人、公益社団法人、一般財団法人、公益財団法人

【賞の構成】

- ① まちの活性化・魅力創出部門
景観や街並みの整備・保全、公共公益施設を活用することなどにより、まちの活性化や魅力創出に貢献した取組を行っているまちづくり法人。
- ② まちの安全・快適化部門
防災・防犯対策の充実や都市施設等の整備、環境の向上、地域交通サービスの提供などにより、居住者や来街者の安全性や快適性の向上に貢献した取組を行っているまちづくり法人。
- ③ まちづくりの担い手サポート部門
まちづくりで活動する人々を応援し、まち全体の活力向上に貢献した取組を行っているまちづくり法人。

※複数の部門に応募可

問 国土交通省 都市局 まちづくり推進課 担当：尾上、山崎

Tel: 03-5253-8111

http://www.ml.it.go.jp/report/press/toshi05_hh_000114.html



イベント情報

飯南町猟友会と行く

うさぎ追い体験モニターツアー

日 1/24(土)・2/15(日)

10:15~15:30

狩猟免許を持つ猟友会員が同行する「うさぎ追い」体験の後、温泉「加田の湯」でうさぎ鍋交流会と温泉入浴。

場 10:15「道の駅」赤来高原又は「道の駅」頓原集合

費 4,000円(参加費・昼食・入浴料・保険料込)

定 15名(中学生以上のみ・要申込)

問 「道の駅」赤来高原 旅行部門

Tel: 0854-76-9050 <https://www.satoyamania.net/>

日帰り！国立公園三瓶山で田舎体験♪

～温かい三瓶の冬がここにある～

(3つのプラン有)

■「白銀の里山をスノーシュー散歩♪自家製芋で作る手作りこんにやくプラン」

日 2/1(日)・15(日) **場** 10時「道の駅頓原」集合

■「田舎に帰ろう♪民話を聴きながら食べる冬の郷土料理 あゆへかプラン」

日 2/8(日)・3/1(日) **場** 10時「道の駅頓原」集合

■「三瓶山村原風景♪田舎のおもてなし…あったか囲炉裏プラン」

日 2/22(日)・3/8(日) **場** 10時「三瓶自然館サヒメル」集合

費 全てのプラン共に3,800円

(JR三次駅・三次バスセンター発着のバスプラン5,800円も有)

問 (株)フロンティアあかぎ 飯南町里山コミッション

Tel: 0854-76-9050 <http://www.sanbesan.jp/>

地域の宝を全国、そして世界へ！

日 2/3(火) 14:00~

地域のブランド化と地域団体商標の活用セミナー。

有識者による地域資源を活用した地域の活性化や地域ブランド戦略などについての基調講演を始め、ブランド化に取り組んでいる元気な団体による取組みの事例発表のほか、個別相談もあります。

費 無料(要申込)

場 サンラポーむらくも 彩雲の間(松江市殿町369)

問 ランドブレイン株式会社 担当：高垣・三木

Tel: 082-223-6919

※アイコンの説明

日 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 対象 **問** 問合せ先

報告

しまね田舎ツーリズム 10周年キャンペーン開催



しまね田舎ツーリズムの10周年キャンペーンが昨年10月から11月にかけて開催され、県内全域で184の体験プログラムが提供されました。島根の自然や歴史、文化、食等、多彩な地域資源を活かした体験プログラムがそろう、島根県内はもとより、広島を中心とする山陽方面等からも参加を得ることができました。

複数日にわたって開催されたプログラムも多く、催行されたプログラム数は延べ243本、催行率56.5%、体験プログラムの予約をしていただいた方は延べ1828人へのぼりました。

12月には、キャンペーンに携わっていただいた実践者の方や行政関係者等が集い、10周年キャンペーンを振り返る交流会を浜田市で開催。天候等によるプログラム変更や、地域全体の意識の醸成、効果的なアピール方法等、今後につながる課題の提起や、意見の交換を行いました。「来年度もやりたい!」。交流会ではそんな声も寄せられ、新しいプランの構想も生まれています。



多彩な体験プログラムを提供

報告

セミナーを開催しました!

NPO法人 事務局セミナー

昨年10月1日(水)~12月10日(水)にかけて、全6回の「NPO法人事務局セミナー」を松江市内で開催しました。講師にNPO法人岡山NPOセンター理事の石原達也さん、事務局の加藤彰子さんをお迎えし、「NPOの基礎」から「所轄庁や登記の手続」、「情報発信と開示」、「雇用手続と給与計算」、「会計と決算」など、ワークを交えて具体的に実務を学びました。

参加者の方々からは、「全シリーズを通して実務に直結した内容で充実したセミナーだった」「不確かなことが明確になった」等の声をいただきました。

普段行う事務作業がこのままでいいのかわかるかを見直す機会になったり、より効率的でスムーズな運営につながるヒントを得ることができたのではないかと思います。



NPO法人事務力検定 参加者募集中!

上記の事務局セミナーに関連して、事務力検定の受験者を募集しています。(P4参照)

詳しくは、地域ポータルサイト「だんだん」から
<http://shimane.canpan.info/>

NPO法人を知る



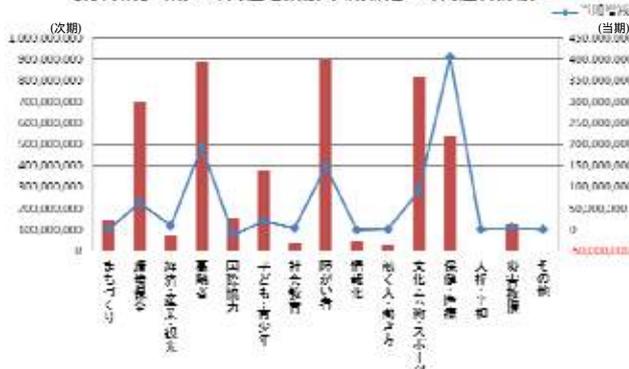
~NPO法人の財務状況は?~ 「正味財産」編

【NPO法人の財務状況 (219法人分の合計)】

当期正味財産増減額合計 779,844,632 円

次期繰越正味財産額合計 2,904,650,318 円

【分野別】当期正味財産増減額・次期繰越正味財産合計額



調査した219法人分のすべての当期正味財産増減額を合計すると、779,844,632円で、年間約8億円弱の正味財産が増加しています。

また、すべてのNPO法人の次期繰越正味財産額を合計すると、2,904,650,318円となり、約29億円の正味財産が蓄えられていることが分かりました。

当期正味財産増減額、次期繰越正味財産額ともに出雲市が大きく、分野では「高齢者」「障がい者」「保健・医療」の福祉分野が比較的高いことが分かりました。今まで、お金がどのように使われてきたのか全体像を把握する機会がありませんでしたが、今回の調査でその実態が明らかになりました。次号では、「NPO法人会計基準の導入状況」についてお伝えします。

平成25年度 NPO法人白書掲載中

県内NPOのすがたが見えます。ぜひご覧ください。
ポータルサイト「だんだん」 <http://shimane.canpan.info/>

島根で 頑張る人



キーワードは「食」!

安来市で自然農法の野菜づくりを行っている眞知子農園代表、西村眞知子さん。しまね田舎ツーリズムの実践者でもある。そのパワフルで温かい人柄、そして生き方に惹かれたファンは多い。また、週2回安来市のみでなく松江方面へも野菜の配達に周るなど、眞知子農園の野菜ファンも増加中だ。

西村さんは安来市にUターン後、保育所の調理員や下宿の受け入れなど、次々と様々なことに取り組んできた。田舎ツーリズムの宿として使用している古民家も、「使ってほしい」と声がかかり、活動の拠点地として引き受けることに。その後、実際に改修作業が始まると、「ちゃんとしなくてはいけない!」と身が引き締まる思いだった。

平成25年4月から本格的に眞知子農園としての活動も始まった。その年、定住財団の助成金の採択を受け、営業許可も取得した。眞知子農園では、野菜の収穫体験、田舎料理体験、ランチ会やピザ作りなど様々なことを行っている。農や食を通して、人と人との繋がりが、食の大切さを伝えることがテーマだ。

活動は、課題にも気付かせてくれた。平成3年に孫を見るようになった頃から、環境や子どもに関することにも取り組んでいる。そこで行き場のない子ども、人とのコミュニケーションが苦手な子ども達の姿を目の当たりにした。西村さんはその背景には、夕食時などに家族の会話があまり無いこと、冷凍・レトルト食品が多く、人の手があまり掛かっていないことなど、「食」が関係しているのではと感じている。現在は安来市とも連携し、そういった子ども達が気軽に遊びに来れる場を提供しながら、食育イベントなども開催している。西村さんは今日も優しい目で子ども達を迎える。

ここまで活動が広がったのも、やはり人との関わりを大切にしてきたこと、そしてどんなことも「まあいいか。何とかなるか。」の精神で受け入れ挑戦してきたからではないかと西村さんは言う。まだまだ問題もあり、足踏みをすることもあるが、勉強する機会を与えられているのだと前を向く。

そんな西村さんの活動をサポートし、元気をくれているのが、周りの若者たち。今後は、その若者たちと組織を立ち上げ活動を展開していく予定だ。西村さん達の動きに注目したい。(Y)



眞知子農園の様子



眞知子農園

代表 西村 眞知子

島根県安来市宇賀荘町出身。昭和47年、家族と共に西村さんの実家へUターン。保育所の調理員、約10年に渡る下宿の受け入れ、孫育てなどを経て、眞知子農園としての活動を本格化。現在、眞知子農園の他に任意団体「夢民(むーみん)」の代表としても精力的に活動している。

今までの活動

眞知子農園で採れた野菜の販売・加工、田舎ツーリズムや農業体験の受け入れを行うほか、食育をテーマにしたワークショップやイベント等を開催し、活動の輪を広げている。平成25年度、当財団の地域づくり応援助成金(経済振興型)採択団体。

スタッフ後記

年始になると心新たに今年抱負を考えられた方も多いと思います。団体としても次年度に向けてビジョンや事業を見つめ直す時季ではないでしょうか。島根の社会貢献活動のためにと想いの込もった「中国ろうきん寄付システム」を是非ご利用いただき活動の幅を広げていただきたいと思います。ご応募は今年30日(金)16:00まで受け付けます。是非ご応募ください! (T)

松江事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

お知らせ 【再募集】NPO 法人事務力検定開催!

NPO法人に必要な事務手続きについて、その理解度を問う検定です。復習の意味も込めてこの機会に是非!

- 日時: 2015年2月18日(水) 14:00-16:00
- 場所: 松江合同庁舎 604 会議室(松江市東津田 1741-1)

★事前勉強会@定住財団 → 2/4(水) 13:30-16:30



【H26.12.31現在】

- 県内NPO法人数 273
(内 認定NPO法人数 5、仮認定NPO法人数 1)
- 新設NPO法人数 0 ■解散NPO法人数 0 (H26.12月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数 53
- だんだん認証レベル取得団体数 43 (内 レベル2 26)

〒697-0034
浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2階
石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見事務局